

## 第14回EST交通環境大賞

# 公共交通すごろく YAMAGUCHI

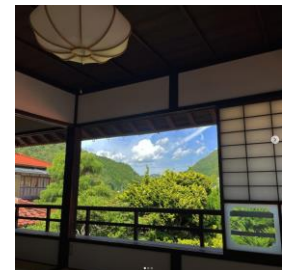
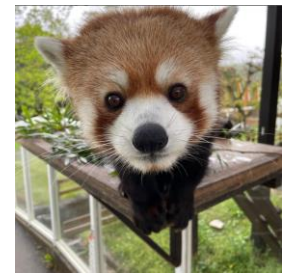
山口大学都市社会システム工学研究室  
宇部市公共交通協議会  
山口市



# 取り組みの背景

- 山口県は自家用車の利用率が高い
  - 県内の観光地への移動手段も多くは自家用車
  - お出かけ情報も自家用車の利用者向けがほとんど
- 一方、大学生の自家用車の保有率は低い  
山口大学の場合：宇部キャンパスでは約40%、山口市キャンパスでは20%以下
- 自家用車を利用しない県内の観光情報は少なく、公共交通を利用した観光プランは示されていない。

気軽に利用できる公共交通での移動を通じて  
山口の良さに気付くきっかけが必要



# 取り組みの内容

2021 鉄道すごろく

大学生対象

2022 鉄道すごろく

大学生対象

バスすごろくUBE

高校生・大学生対象

共催：宇部市公共交通協議会

2023 鉄道すごろくYAMAGUCHI 一般対象

共催：山口市、協力：株式会社 DERESI

後援：山口県、JR岩徳線利用促進委員会、山口線利用促進協議会、  
JR宇部線利用促進協議会、JR小野田線利用促進協議会、  
JR美祢線利用促進協議会 JR山陰本線（下関－益田間）利用促進協議会



2021年度、2022年度の活動は  
山口大学から支援いただきました

延参加者数

バスすごろく 34名

鉄道すごろく 54名



# 公共交通すごろくの概要

- 参加者がチームに分かれてサイコロをふりながら、出た目の数だけ移動してゴールを目指す
- どこかのチームがゴールに到着したら、別のゴールが設定される
- ゴールしたチームや、ゴールに近かったチームに得点が入る
- 待ち時間には下車した駅や付近を散策し、鉄道と徒歩のみで見つけた“魅力ある景色”の写真を投稿する
- ゲーム終了時に得点が高いチームが勝ち



サイコロを振るときはビデオ通話でゲームマスターが確認



# ゲームの様子

鉄道すごろく 2021の例（8:00 - 19:00）：  
 ゴール：柳井駅⇒長門市駅⇒新下関駅⇒宇部新川駅⇒新山口駅  
 各グループの訪問駅：8~10駅



緊急！！  
 大変ですぞ、んだ社長が  
 きのこ社長に対して強制下車カード  
 を使用しました！！  
 非常に心苦しいですが・・・  
 きのこ社長は次の駅で下車してく  
 らうことになります。  
 いやはや、世辛い世の中です  
 な・・・

16:12

電灯

んだ社長は宇部新川駅に止ま  
 った！

16:14

きのこ社長 無念の嘉川下  
 車・・・

既読 21 16:16

既読 21 16:22

りんご

マジ水社長さんが目的地の『渡辺  
 翁記念会館』に一番乗り  
 で~~~~す！！

15:42

山口大学  
 工学部

この企画の発祥の地！  
 山口大学工学部 です！

15:42

ゴールのマジ水社長は1000pt!  
 記念会館に向けて歩いているのゴ  
 ードン社長は500pt!  
 宇部中央の豪炎寺社長は250pt!  
 清水川のumc副社長は100pt!獲  
 得です！  
 藤曲のナイチンゲール社長は  
 0pt!

そして今回罰ゲームを実行するの  
 はナイチンゲール社長です！

既読 26 15:43

既読 26 15:45

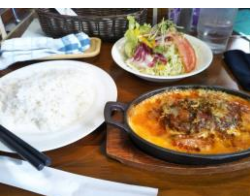
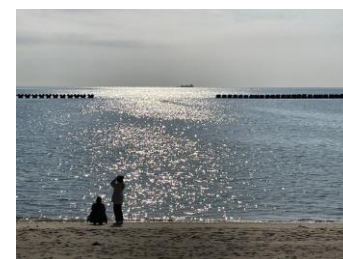
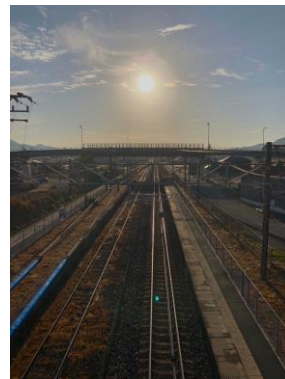
リアル桃鉄YAMAGUCHI  
 路線図

| マス     | 表記・色 | 効果                         |
|--------|------|----------------------------|
| リブレイ駅  | ■    | サイコロを振り直すことができる            |
| ドロップ駅  | ■    | 持っているカードを無くす               |
| カード駅   | ■    | カードを獲得できる                  |
| ボンビー駅  | ■    | 悪い効果のあるカードを獲得してしまう         |
| ナイス駅   | ■    | 良いカードを獲得することが出来る           |
| ストップ駅  | ■    | その駅を通るときは強制的に下車する          |
| スペシャル駅 | ■    | 1000ptを獲得できる<br>(各駅先着1チーム) |
| ワープ駅   | ■    | バスを使って移動できる                |

ゲームの状況をLINEで参加者で共有

停車駅に応じてイベント発生やカードの獲得

# 参加者が撮影した写真（2021鉄道すごろく）





# 公共交通すごろくの発展性

- 今ある交通サービスを活用
- 少ないサービス水準が高いゲーム性に  
#少なすぎるとゲームが成立しない
- 訪問機会が少ない土地に強制的に訪問
- 写真を残して記憶にも残る
- 事業者・地域を巻き込める
- 環境改善にも貢献  
※今回の企画の移動をすべて自動車で担った場合と  
比較して1.02tのCO2削減効果

